

平成29年事業報告(概要)

東京協会と連携し要望実現のため粘り強く活動

平成29年運動方針・事業計画に基づき、東京ビルメンテナンス政治連盟は、次のような諸活動を実施した。

第1 東京都所有の建築物の維持管理に関する要望活動

【平成29年事業計画】

東京協会との連携のもと、東京都議会自由民主党ビルメンテナンス業振興政策研究会と協同し、東京都所有の建築物の維持管理について、都が必要措置等を講ずるよう、粘り強い対応を図る。

2 要望項目

東京協会要望と同一内容で要望した。

- ①総合評価制度及び複数年契約制度の拡充に関する事
- ②最低制限価格の導入に関する事
- ③低入札価格調査制度の導入について
- ④契約内容の履行確保と入札参加資格の審査に関する事
- ⑤十分な予算措置及び適正な予定価格の設定に関する事
- ⑥障害者雇用の促進に関する事

3 要望の進捗状況

各要望項目に関しては、都議会各派の理解・支援を受け、着実に前進している。また、平成29年3月31日に工事案件

の入札制度改革が行われたが、委託契約に関しては現状は影響がないとの回答があった。

総合評価制度や複数年契約案件の数も拡大されている。また、政策的評価項目で加点要素としていない項目について、業務履行の条件とする可能性があるとの回答があった。

最低制限価格や低入札価格制度の業務委託への導入に関しては、検討中であるが、すぐに導入する状況にないとの回答があった。

予算計上に関しては、適切な仕様の作成と労務単価の計上を進めるとの回答があった。

なお、平成30年度予算等に関する要望に対する正式回答は、都議会各派を通じて届くことになっている。

第2 関係諸法令等の改正に関する運動

【平成29年事業計画】

入札制度、税制改正、労働諸問題及び障がい者雇用等の諸課題の解決に向け、国会議員、各政党都連への働きかけを行うとともに、全国ビルメンテナンス政治連盟と連携し要求実現のために活動する。

1 平成29年度国の予算・制度等に関する要望の実施

各要望項目の実現を目指し、次のような活動を行った。

- (1)自由民主党東京都支部連合会に対する要望
- (2)その他に対する要望

平成29年11月10日、自由民主党東京都支部連合会に所属している東京都選出の国会議員等との要望聴取会に参加し、各要望項目を強く要望した。

2 要望項目

自由民主党東京都連ほかに関望した項目は次のとおりである。

- (1)公共建築物等の維持管理に関する要望事項
- (2)ビルメンテナンス業務発注に関するガイドライン等について
- (3)市場化テスト(官民または民間競争入札)について
- (4)その他の制度改正

3 要望の進捗状況

自民党都連の要望聴取会では、出席国会議員の皆様から要望項目への理解が示された。

全国ビルメンテナンス政治連盟とともに、今後も国に対して要望活動を行っていく。

なお、平成30年度予算・制度等に関する要望に対する各省の回答・見解は、自民党都連を通じて届くことになっている。

第3 ビルメンテナンス業界の理解者である議員・候補者の応援

【平成29年事業計画】

国会のビルメンテナンス業振興政策研究会及び東京都議会自由民主党ビルメンテナンス業振興政策研究会に所属する議員をはじめ、ビルメンテナンス業界の理解者である議員・議員候補者の支援活動を行う。また、東京都議会議員選挙において、東京都各種団体協議会、東京都議会ビルメンテナンス業振興政策研究会等との連携を図り、ビルメンテナンス業界の理解者を推薦候補として応援活動を行う。

1 都議会議員選挙の応援

平成29年7月2日に行われた都議会議員選挙において、次の立候補者を推薦した。

- (1)自民党(当選者) 鈴木章浩候補、小宮あんり候補、高島直樹候補、山崎一輝候補、宇田川聡史候補、吉原修候補、(落選者)川井しげお候補、高木けい候補、崎山知尚候補
- (2)公明党(当選者) 古城まさお候補、長橋桂一候補

2 衆議院議員選挙の応援

第48回衆議院議員選挙において、次の立候補者を推薦した(◎は重点支援候補者)。

- (1)自民党(当選者) ◎松本文明候補、◎あきもと司候補、◎平将明候補、山田美樹候補

石原ひろたか候補、若宮健嗣候補、越智隆雄候補、石原のぶてる候補、下村博文候補、かもした一郎候補、大西英男候補、木原誠二候補、高木けい候補

(2)公明党(当選者) ◎太田あきひろ候補

3 その他の応援活動

ビルメンテナンス業界の理解者である議員・候補者の応援のため、これら議員等が主催するパーティー等に政治連盟として参加した。

第4 広報活動

【平成29年事業計画】

機関紙「東京ビル政連」を年4回発行する。会員との双方向的な編集を目指し、情報発信を行った。

1 機関紙「東京ビル政連」の発行

機関紙を発行するにあたり、政治連盟の活動状況を的確に伝え、会員の利益に資する内容を取り上げ、親しみやすい紙面作りを行った。

2 ホームページ

理事会、要望活動の様子及びビルメンテナンスに関する行政の最新情報などが入り次第、随時ホームページを更新し情報発信を行った。



議長をつとめた島岡秀文氏



監査報告を行った大村監事



収支決算報告を行う野口会計責任者

平成29年収支決算報告(平成29年1月1日から平成29年12月31日まで)

項目	金額	備考
I 収入の総額	26,830,748	
1 前年からの繰越額	11,849,984	
2 本年の収入額	14,980,764	
(1)機関紙発行	14,325,668	機関紙購読料 月額 2,500 円、機関紙広告掲載料
その他の事業収入		
(2)その他の収入	655,096	新年賀詞交歓会お祝金・受取利息 全国ビルメンテナンス政治連盟交付金
II 支出の総額	16,760,181	
1 経常経費の合計	2,553,120	
(1)人件費	1,788,480	協会への事務委託費用 (月額税込 149,040 円 × 12 か月)
(2)備品・消耗品費	311,040	事務用品・パソコン使用料等協会への分担費用 (月額税込 25,920 円 × 12 か月)
(3)事務所費等	453,600	賃借料・電話使用料等協会への分担費用 (月額税込 37,800 円 × 12 か月)
2 政治活動費の合計	14,096,761	
(1)組織活動費	7,622,900	全政連機関紙購読料、評議員会資料印刷費、 会議開催費、新年賀詞交歓会開催費、 パーティー券購入等
(2)選挙関係費	4,285,001	都議会議員選挙・衆議院議員選挙推薦料など
(3)広報活動費	2,188,860	機関紙発行費・ホームページ制作費
3 その他の支出	110,300	平成 28 年会計賦課消費税
翌年への繰越額	10,070,567	